

「大学等のための危機管理対策プログラム」  
フォーラム実施について

本機構九州支部福岡事務所では、昨年大学等の教職員に対し、危機管理意識の向上、災害発生前の防止対策や啓発活動、発生時に迅速かつ適切に対処するためのスキルアップの習得を目的として、本フォーラムを実施しました。その結果、各大学等の反響が高かったことから、本年度も危機管理に対する対応能力の習得、意識の向上等を図るフォーラムを開催します。本フォーラムの詳細は、福岡事務所のホームページにも掲載しております。

【掲載先URL】 [http://www.jasso.go.jp/s\\_kyushu/index.html](http://www.jasso.go.jp/s_kyushu/index.html)

主催：日本学生支援機構九州支部 福岡事務所  
運営協力：日本大学、西南学院大学、九州産業大学、長崎大学、九州大学、福岡市市民局  
日時：平成一九年一月一九日（月） 一〇時三〇分～一七時一〇分  
会場：読売新聞西部本社一階 よみうりプラザ  
〒八二〇一八五八 福岡県福岡市中央区赤坂一六一一五

定員：約六〇名

参加資格：九州地区の国公立大学・短期大学及び高等専門学校等の教職員

内容：講演(1)「大学等の危機管理マニュアル作成について―先行事例―」(仮題)  
講演(2)「大学等における危機管理体制の在り方」

参加者：約一〇名(外国人留学生四〇名、日本人学生四〇名、教職員三〇名)

参加資格：九州地区大学等の外国人留学生・日本人学生及び教職員

内容：講演「正しい食生活を送るために」



平成18年3月に開催した食生活セミナー

講師 九州大学健康科学センター長 上園 慶子氏  
分科会等 分科会、シンポジウム、食生活体験発表を交えながら、一〇名の保健師・看護師・栄養士のリードのもと立松洋子別府大学短期大学部准教授による食生活の現状を考察する。

〈お問い合わせ〉

日本学生支援機構九州支部福岡事務所

担当：田代、目加田

〒八二〇一〇二五 福岡県福岡市博多区店屋町四一

電話：〇九二二二六二二一〇一〇

FAX：〇九二二二六二二二二三

E-mail: [kyushu@jasso.go.jp](mailto:kyushu@jasso.go.jp)

「学生対応事例研究会の開催について」

本機構東北支部では、昨年度に引き続き、抑うつ症状をはじめ精神疾患がある、また特別の配慮が必要な学生に対する支援のため、実践的な対応能力の向上を目的として、東北地

(仮題)  
ロールプレイ「DIG(地図を使って防災対策を検討する訓練)」

連絡先：日本学生支援機構九州支部

福岡事務所

担当：久家(ぐげ)・薬師寺

〒八二〇一〇二五 福岡県

福岡市博多区店屋町四一

電話：〇九二二二六二二一〇一〇

FAX：〇九二二二六二二二三

E-mail: [kyushu@jasso.go.jp](mailto:kyushu@jasso.go.jp)



DIG実施中

「九州地区学生の食育セミナー」

人の生活基盤となる衣食住のうち、食をテーマにセミナーを開催します。我が国の学生の約七割は、一人暮らしをしているといわれています。食による健康への影響は、自ら病気を発症してから判るといのが現状で、学生の多くは、朝食を抜いたり、空腹を満たすために偏った食事をしたりしているのが見られます。そこで、大学生活を健康に送るための正しい食生活について参加者と共に考えるセミナーを企画し、併せて、正しい食生活のためのガイドブックを作成して食生活の大事さを周知させたいと思います。なお、学生はもちろん、大学の教職員の参加をお待ちしております。

日時：平成一九年二月一日(土) 一〇時〇〇分～一六時〇〇分  
会場：九州大学六本松地区 新一号館三階～四階

区の大学等職員を対象に、「学生支援担当職員のための学生対応事例研究会―連携―」を開催いたします。

主催：日本学生支援機構東北支部

協力団体：みやぎ学生相談連絡協議会

日時：平成一九年二月七日(金)

一〇時〇〇分～一七時〇〇分

会場：ホテルレオパレス仙台

定員：三〇名

参加対象：東北地区の大学・短期大学・高等専門学校等の教務課・学生課等で学生関連窓口業務を二年以上経験した職員

内容：大学生の時期の抑うつ状態に関する講演、グループディスカッション、情報交換会(コーヒーブレイク)

〈お問い合わせ〉

日本学生支援機構東北支部

〒九八二〇九三五 宮城県仙台市青葉区三條町一〇一五

電話：〇二二二二四一八〇〇二

FAX：〇二二二二四一八〇〇四

[http://www.jasso.go.jp/s\\_tohoku/index.html](http://www.jasso.go.jp/s_tohoku/index.html)

「国際研究交流大学村」の拠点の一つである東京国際交流館プラザ平成には、国際交流会議場をはじめとする大小七つの会議施設があり、多様な知的交流の場として、国際会議、講演会、学会、映画会、音楽会など幅広い用途にてご利用いただけます。

「東京国際交流館プラザ平成会議施設のご案内」

「国際研究交流大学村」の拠点の一つである東京国際交流館プラザ平成には、国際交流会議場をはじめとする大小七つの会議施設があり、多様な知的交流の場として、国際会議、講演会、学会、映画会、音楽会など幅広い用途にてご利用いただけます。



平成18年度学生対応事例研究会

会議施設の利用料金については、平成一九年四月より、改定料金にてご案内しており、ますます皆様にご利用いただきやすい会議施設となりました。

下見、ご見学など、どうぞお気軽にお問い合わせください。

◇お問い合わせ

東京国際交流館事業部

〒一三五―八六三〇 東京都江東区青海二一七九

国際研究交流大学村内

電話：〇三―五五二〇―六〇〇一

E-mail：tiecproject@jasso.go.jp

URL：http://www.tiec.jasso.go.jp/

◇交通

新交通ゆりかもめ「船の科学館」下車徒歩三分

東京臨海高速鉄道りんかい線「東京テレポート」下車徒歩

一五分

◇施設案内

■国際交流会議場

各種会議、講演会、映画会、音楽会、展示会等多目的に利用できる会議施設

○床面積 五七一㎡

○座席数 四七九席(一部可動式)

メディアホール

各種会議、講演会、学会、映画会、音楽会、ポスターセッション等多目的に利用できる会議施設



国際交流会議場 (479席)



会議室 1 (60席)



メディアホール (102席)

■会議室五室

○床面積 一三六㎡

○座席数 一〇二席(可動式)

○床面積 三九㎡

○座席数 一二席

○床面積 一四一㎡

○座席数 一六〇席

東京国際交流館プラザ平成会議施設ご利用料金表(光熱水料等含む。税込み)

施設名	全日(8時間) (円)	半日(4時間) (円)	夜間(4時間) (円)	延長(全日)1時 間あたり(円)	延長(夜間)1時 間あたり(円)
国際交流会議場	647,325	323,662	395,062	152,061	187,761
メディアホール	198,450	99,225	122,325	47,911	59,461
会議室 1	102,375	51,187	63,787	25,136	31,436
会議室 2	63,840	31,920	39,270	15,330	19,530
会議室 3	52,920	26,459	32,759	13,177	16,327
会議室 4	30,030	15,014	19,214	7,686	9,786
会議室 5	29,715	14,857	19,057	7,654	9,754

\*全日(9時~17時)

\*半日(9時~13時、13時~17時)

\*夜間(17時~21時)